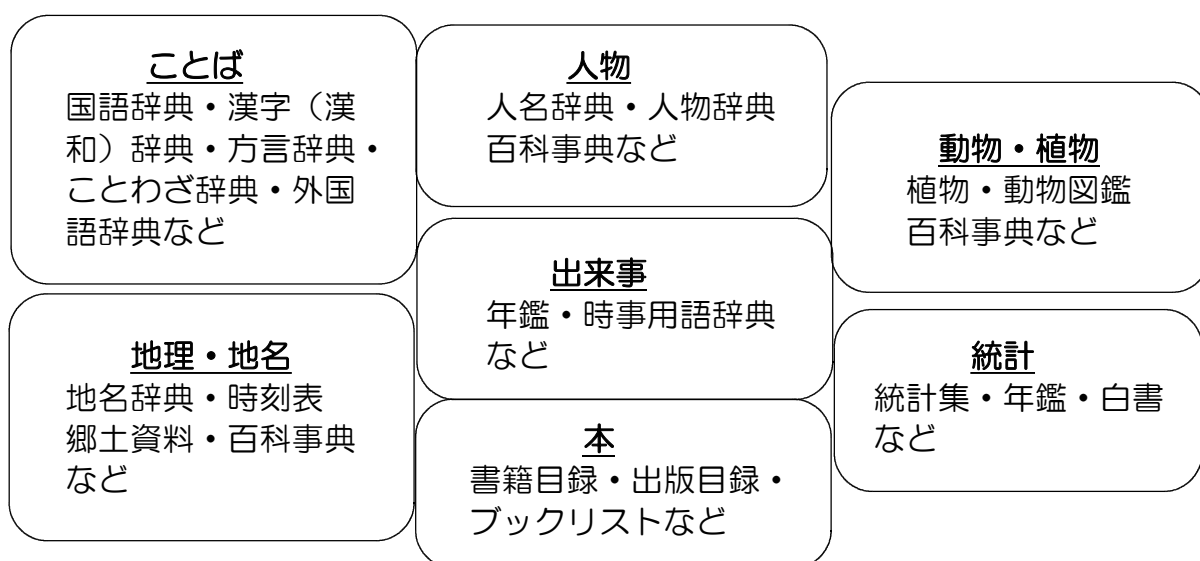


情報や資料の種類

1 調べ学習にとっても便利！参考図書を使いましょう。

分からないことを調べるには、調べるための本を使うと便利です。調べるための本は、必要なときに必要なところだけを読むように作られています。図書館では、こうした本のことを「参考図書」または「レファレンス・ブック」などといいます。

こんなときに、こんな参考図書を！



※ 参考図書を使うコツ！

ア 前書きをしっかりと読む

最初のページに、「この本の使い方」が書かれています。「使い方・凡例」となっているものもあります。この部分には、その本の構成や、記述、項目の配列や表記の仕方について詳しく説明されているので調べる前に必ず読むようにしましょう。

何事も準備が肝心！
 参考図書を使って調べ学習の達人を目指そう！！



イ 発行年を確認する

統計集や白書などは、いつのデータであるかが問題なので、発行年の確認が大事です。最新のデータをまとめているものを利用するようにしましょう。

ウ 索引を使う

その本に書かれている重要な事柄、地名、人名などを抜き出し、50音（アイウエオ）順に並べてあります。知りたいことを素早く探すことができます。